

# 汚染水処理設備の性能確認について

2019年10月11日

---

**TEPCO**

東京電力ホールディングス株式会社

- スロンチウム吸着塔/同時吸着塔の導入により、セシウム吸着装置（KURION）、第二セシウム吸着装置（SARRY）、並びに第三セシウム吸着装置（SARRY II）においてSr-90の放射性物質濃度が低減されていることを吸着塔出口の放射能濃度を測定し、除去性能を確認している。

以下に至近の各設備におけるSr-90除去性能を示す

単位：Bq/cc

設備	試料採取日	処理前Sr-90濃度	処理後Sr-90濃度
KURION	2019/03/22	9.29 E +03	4.18+00
	2018/09/05	1.40 E +04	1.84+00
SARRY	2019/09/03	9.43 E +03	A : 2.98 E +00 B : 4.18 E +0 1
	2019/08/27	8.65 E +03	A : 5.92 E +00 B : 7.12 E +0 1
SARRY II	2019/08/21	8.77+03	4.71 E -01
	2019/08/06	8.96+03	1.76 E +00

- セシウム吸着装置（KURION）、第二セシウム吸着装置（SARRY）、第三セシウム吸着装置（SARRY II）における実施計画に基づく判定、並びに社内のデータ採取項目は以下の通り。

各設備の実施計画判定、並びにデータ採取項目

設備	判定	データ採取項目
KURION (ストロンチウム吸着塔)	系統出口水の放射能が入口放射濃度より低減されていること。 (2.5章 添17-7)	吸着塔出口水の放射性物質濃度 (Cs-134,Cs-137,Sr-90)
SARRY (同時吸着塔)	系統出口水の放射能が低減されていること。 (2.5章 添19-20)	吸着塔出口水の放射性物質濃度 (Cs-134,Cs-137,Sr-90)
SARRY II	系統出口水の放射性物質濃度（Cs-134, Cs-137）が $10^2$ Bq/ccオーダー以下を満足すること。Sr-90については、放射性物質濃度が低減されていること。 (2.5章 添30 別5-5)	吸着塔出口水の放射性物質濃度 (Cs-134,Cs-137,Sr-90)